

| | |
|----------------|---|
| 研究課題名 | 神経疾患関連遺伝子の研究 |
| 研究期間 | 実施許可日～2025年3月31日 |
| 研究の対象 | <p>広島大学病院および共同研究機関を受診された神経疾患全般に罹患された方および健常者の方。</p> <p>広島大学病院において既に実施した以下の研究において将来の研究への利用にも同意していただいた方。</p> <p>脊髄小脳変性症関連遺伝子の研究（医倫ヒ15号）</p> <p>アルツハイマー病関連遺伝子の単離同定に向けた研究（医倫ヒ17号）</p> <p>神経変性疾患関連遺伝子の単離同定に向けた研究（医倫ヒ28号）</p> <p>パーキンソン病関連遺伝子の単離同定に向けた研究（医倫ヒ29号）</p> <p>運動ニューロン疾患関連遺伝子の単離同定に向けた研究（医倫ヒ30号）</p> <p>不随意運動症関連遺伝子の単離同定に向けた研究（医倫ヒ64号）</p> |
| 研究の目的・方法 | <p>研究目的：本研究は神経疾患発症に影響を及ぼす遺伝要因の候補を探索することが目的です。体系的・網羅的な遺伝子解析を通して遺伝子の個人差と病気の関係を調べることで、オーダーメイド医療実現の基盤構築をめざしています。また原因遺伝子不明の遺伝性神経疾患の遺伝子を同定し、その後の発症機序解明や治療法開発の研究に役立てたいと考えています。</p> <p>研究の方法：本研究は資料提供者から血液を採取させていただき、抽出された高分子量DNAを用いてゲノム解析を行います。</p> <p>解析は基本的に当研究室で行いますが、試料・情報等は名前などがわからないようにした上で、以下の共同研究機関で解析を行う場合もあります。また匿名化された試料のみを送付して解析の一部を委託機関で行うこともあります。</p> |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | <p>情報：性別、年齢、臨床経過、血液検査結果、画像検査結果</p> <p>試料：血液、剖検によって得られた組織</p> |
| 外部への試料・情報の提供 | <p>研究における解析は、本学のほか、共同研究機関や委託機関において行います。一部については海外の機関にても実施します。提供する際は、誰のものか識別できないように個人情報を加工した状態で送付します。個人情報を削除したサンプルを提供するため、共同研究機関において個人を特定することはできませんが、提供先機関では個人情報の保護に関する規定を有し、その規定に基づいて個人情報を保護していますのでご安心ください。</p> <p>なお、当該外国における個人情報の保護に関する制度に関する情報については、個人情報保護委員会のHP (https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku)をご確認ください。</p> |

| | |
|-----------------|--|
| 利用または提供を開始する予定日 | 広島大学における実施許可日(2010年4月27日) |
| 個人情報の保護 | 試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からぬよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。 |
| 研究組織 | <p>本学の研究責任者 所属 広島大学原爆放射線医科学研究所分子疫学研究分野 職名 教授 氏名 川上 秀史 研究機関の長 広島大学理事 田中純子</p> <p><共同研究機関></p> <p>関西医科大学（中村 正孝） 住友病院（宇高 不可思） 北野病院（松本 祐之） 天理よろず相談所病院神経内科（末長 敏彦） 福祉村病院長寿医学研究所（赤津 裕康） 香川大学医学部附属病院（鎌田 正紀） 愛媛大学医学部附属病院（三木 哲郎） 岡山大学病院（阿部 康二） 山形大学医学部附属病院（加藤 丈夫） 東北大学（青木 正志） 東京都立神経病院（川田 明広） 大阪大学（武田 雅俊） 湖南病院（西村 公孝） 大阪府済生会中津病院（山本 徹） 長野県立阿南病院（田中 雅人） 熊本大学（山下 賢） 松江医療センター（足立 芳樹） 京都市立病院（大井 長和） 倉敷平成病院（高尾 芳樹） 高松医療センター（市原 典子） 関西電力病院（濱野 利明） 鳥取大学（中島 健二） 九州大学（吉良 潤一） 長崎北病院（瀬戸 牧子）</p> |

| | |
|--|--|
| | 亀田メディカルセンター（柴山 秀博） 倉敷中央病院（北口 浩史） 高知大学（大崎 康史） 荏原病院（大竹 敏之） 佐賀大学（田畠 純美） 大田記念病院（郡山 達男） 福岡大学（津川 潤） 東邦大学医療センター大橋病院（野本 信篤） 川崎医科大学病院（砂田 芳秀） 京都大学 iPS 細胞研究所（井上 治久） 信州大学（吉田 邦広） 山田記念病院（山田 徹） 野村病院（森野 豊之） 中島土谷クリニック（森野 豊之） 広島市民病院（野村 栄一・上野 弘貴） 静岡てんかん・神経医療センター（小尾 智一） 東京都健康長寿医療センター（村山 繁雄） 滋賀医科大学（漆谷 真） 北海道大学（佐々木 秀直） 仙台西多賀病院（武田 篤） 国立病院機構新潟病院（大田 健太郎） 富山大学附属病院（林 智宏） 徳島大学病院（和泉 唯信） 和歌山県立医科大学（伊東 秀文） 新潟大学脳研究所（那波 宏之） 神戸大学（佐竹 渉） 防衛医科大学（松尾 洋孝） 東京大学（戸田 達史） 放射線総合医学研究所（須原 哲也） 吳医療センター（鳥居 �剛・倉重 肇志） 東京女子医科大学（齋藤 加代子） 独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター(日下 翼) メッセンジャースケープ株式会社（湯野川 春信） メイヨークリニック神経内科（Demetrius M. Maraganore）アメリカ サルペトリエル病院（Alexis Elbaz）フランス ワシントン大学（Cyrus Zabetian）アメリカ サンティアゴ病院神経遺伝子部門（Maria-Jesus Sobrido）アメリカ |
|--|--|

| | |
|--------------------|--|
| | Houston Methodist Research Institute (芦澤 哲夫) アメリカ バルセロナ自治大学 (Cristina Pereira Santos) スペイン バーミンガム大学 Institute of Cancer and Genomic Sciences (Grant S. Stewart) イギリス |
| ＜既存試料・情報の提供のみ行う機関＞ | |
| | 香川県立中央病院 (森本 展年) |
| | 大阪市立総合医療センター (吉村 賢二) |
| | 徳山医師会病院 (原田 晓) |
| | 三次神経内科クリニック (伊藤 聖) |
| | ビハーラ花の里病院 (和泉 唯信) |
| | 中国労災病院 (北村 健) |
| | 広島市立安佐市民病院 (山下 拓史) |
| | 県立広島病院 (越智 一秀) |
| | 大野東クリニック (日地 正典) |
| | 小畠病院 (小畠 敬太郎) |
| | 尼崎だいもつ病院 (小牟 礼修) |
| | 太田熱海病院 (山根 清美・白田 明子) |
| | 東広島医療センター (末田 芳雅) |
| | 古川医院・山田脳神経外科 (原田 俊英) |
| | 田辺脳神経外科病院 (大西 静生) |
| | きのこエスپアール病院 (佐々木 健) |
| | 広島西医療センター (渡邊 千種) |
| | 柳井医療センター (宮地 隆史) |
| | 宇多野病院 (澤田 秀幸) |
| | 片木脳神経外科病院 (永井 将弘) |
| | 馬場病院 (川上 秀史) |
| | いのうえ内科脳神経クリニック (井上 健) |
| | 刀根山病院神経内科 (井上 貴美子) |
| | 湘南藤沢徳洲会病院神経内科 (大嵩 紗苗) |
| | 放射線影響研究所 (田邊 修) |
| | 東京都健康長寿医療センター (村山 繁雄) |
| | 国立精神・神経医療研究センター (西野 十三・尾崎 文美・小笠原真志) |
| | 愛知医科大学加齢医科学研究所 (岩崎 靖) |
| | 理化学研究所 (内匠 透) |
| | 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 (長崎 正朗) |
| | 大阪大学ブレインバンク・バイオリソース部門 (村山 茂雄) |

| | |
|-------------------------------------|--|
| | <p>＜業務委託先＞</p> <p>Eurofins Genomics (Aros)：代表取締役 Bruno Poddevin (ドイツ)</p> <p>BGI：代表取締役 Wang Jian (中国)</p> <p>Macrogen：代表取締役 Hyonyong Chong (韓国)</p> <p>ケミカル同人：代表取締役 上野 景真 (日本・熊本)</p> <p>TOSHIBA：代表取締役 車谷 暢昭 (日本・東京)</p> |
| 研究への利用を 辞退する場合の 連絡先・お問合 せ先 | <p>本研究は広島大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会・疫学研究倫理審査委員会で審査を受けて承認をされています。研究は、プライバシー保護に十分留意して行います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合は以下の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。</p> <p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 原爆放射線医科学研究所分子疫学 職名 教授 川上秀史 T e l (または FAX) : 082-257-5850 E-mail: hkawakam@hiroshima-u.ac.jp</p> |